

受付日	提案テーマ	提案内容	主管課の考え方や処理方針	主管課
6月7日	ゴミの収集について	<p>ゴミの収集が土曜日の地域があるが平日に出せるようにして欲しい。一律で土曜日なら仕方ないと思えるが平日のみの地域と休日の地域があると不公平に感じる。</p>	<p>ごみの収集につきましては、「可燃ごみ」を週2回、「資源ごみ」を①「びん類・紙類・衣類」、②「かん類・ペットボトル」、③「プラスチック製容器包装」の3種類に分け、①、②については、月2回、③については週1回の収集を行っております。</p> <p>収集箇所を町域全域3つのブロック（月と木、火と金、水と土の収集箇所）に分け、対象品目ごとに効率的に収集が行えるよう、各ブロックごとの発生推定量や収集箇所等を勘案して収集ルート・時間を考案し、計画的に収集を行っており、長年にわたり積み上げた経験値に基づく収集作業を行っております。</p> <p>長年にわたる経験と、祝日であっても計画的に収集を実施することで住民のみなさまにも自身の地区のごみ出し曜日が定着し、生活サイクルの一部になっているものと推察しています。仮に定期的な収集曜日のローテーション変更を行うとした場合、その都度ごみ出し誤りによる大きな混乱が生じることが想定されることから、困難であると判断しています。また本町では可燃ごみ収集は中2日のインターバルで行っている都合上、仮に土曜を収集日から除外する場合、水曜日も連動して除外する必要も生じ、こうなると今までの3ブロック体制が2ブロック体制の収集とならざるを得ず、結果として各地区におけるごみ収集完了に要する時間帯が大幅に延びることとなり、やはり地域への負担が大きくなるため、困難であるものと判断しています。</p> <p>以上のことから、ご提案いただいている収集日の変更でございますが、現状としましては、困難であると回答させていただきます。ご理解を賜りますよう、よろしく願いいたします。</p>	環境課
6月22日	水道メーターの交換	<p>在宅中に業者が勝手に敷地内に入ってきてビックリしました。門扉の外からも在宅中であるのが分かったにもかかわらず、呼び鈴を押すこともなく、無言で作業に取り掛かり、こちらから声掛けした。</p> <p>不在でも取り替えると事前のお知らせにはあったが、在宅と認識できるのに断りなく敷地内に入るのはいかがでしょうかと思います。</p>	<p>本件につきましては、大変驚かれ、ご不安に感じられたことと推察いたします。水道事業につきましては、令和3年4月1日から大阪広域水道企業団と統合し、現在は「大阪広域水道企業団熊取センター」として、水道事業を行っており、運営主体が町ではなくなっていることから、大変申し訳ございませんが、本町から今回のご提案に対して、具体的な回答を行うことはできませんので、ご理解をよろしく願います。</p> <p>このたびのご指摘につきましては、当センターに対して情報提供させていただきました。</p> <p>今後、水道に関してご質問・ご意見などございましたら、お手数をおかけしますが、下記へお問い合わせをお願いいたします。</p> <p>お問い合わせ先は、 大阪広域水道企業団 熊取水道センター (希望が丘受水・配水場) 〒590-0422 熊取町希望が丘二丁目15番4号 072-452-0357 となります。</p> <p>町といたしましても、水道センターとは、しっかり連携・支援をしていきたいと考えていますので、よろしく願いいたします。</p>	
6月28日	植栽について	<p>ある方から70周年事業の一環で、駅前に2500万円かけて植栽することをお聞きしました。町長は2500万円もかけて植栽することに何も感じないのでしょうか？</p> <p>住民感覚では考えられない金額だと思いますし、狭い駅前にわざわざ植栽する必要も感じません。</p> <p>このような発想される町長に失望していますし、●●●●●●●●●●</p> <p>●。この先の熊取町は大丈夫なんでしょうか。</p> <p>コロナ禍で住民や事業者が苦しんでいる中、そんな無駄なお金は使わないで住民の為に税金を使っていたらいいと思います。</p>	<p>この度は、「町制施行70周年記念事業」(以下「記念事業」といいます。)につきまして、わが町提案箱へのご提案をいただきありがとうございます。</p> <p>記念事業につきましては、町ホームページにて周知のとおり、①町民のみなさまの『愛町心』を高めること、②町の魅力を再確認・再発見し『発信』すること、③町民が『夢や希望』を感じられるまちづくりのきっかけとする3つのコンセプト(テーマ)を基本方針として掲げ、多くの町民のみなさまに参加いただくことを前提としております。</p> <p>また、推進体制として、庁内にプロジェクトチームを設置するとともに、町全体で記念日をお祝いする観点から、町民のみなさまや各種団体等のご参画のもと懇話会を設置し、様々なご意見をいただきながら記念事業を検討し決定してまいりました。</p> <p>ご指摘の記念植樹につきましては、記念事業の中での「後世に形を残す取り組み」として、シンボルツリーを夢広場に植樹することで、駅を利用される多くの町民のみなさまに、緑あるやすらぎを感じていただけるものと考えております。</p> <p>また、お披露目式(ライトアップ点灯式など)のソフト事業を併せて行うことで、駅前周辺のにぎわい創出と記念お祝いムードの機運醸成を図り、ひいては、愛町心を高め、これを絶やすことなく未来へ繋ぐきっかけになるものと考えております。</p> <p>各記念事業の実施に際しましては、多くの町民のみなさまが参加してよかったと感じていただけるよう、引き続き、より効率的・効果的な事業実施を図り、適正に予算を執行してまいります。</p> <p>一方では、コロナ禍で厳しい現状に置かれている住民のみなさまの生活を支援し不安をやわらげるべく、引き続き、国や大阪府の動向を注視しながら、しっかりと支援してまいります。</p>	企画経営課